

# 社会人だけの 給付金を活用して

自動車整備士への道を目指そう!



日産・自動車大学校は  
厚労省指定 専門実践教育訓練講座 に認定されています

※給付金の対象は自動車整備科のみ

## ①専門実践教育訓練給付金

2年間で学費の70%  
(上限112万円)が支給されます



### 対象者

- 離職後1年以内の方。
- 2023年3月31までの雇用保険加入期間が2年以上となる方。
- 入学時45才未満であること

## ②教育訓練支援給付金

雇用保険の基本手当日額の80%が支給されます  
雇用保険の基本手当の日額が4000円のケース=約230万円



○教育訓練支援給付金は、令和7年3月31までに受講開始するものが対象ですが、制度変更の可能性があります。  
最新の情報は厚生労働省のHPをご確認ください。

就職に  
年齢のハンディはありません!

## 就職率 100.0%

就職は万全の体制で指導します!  
日産グループ企業に毎年就職しています

2021年3月卒 既卒者の就職実績



## ・給付金を活用してリスタートした学生が増えています!



**卒業生**  
**立松 雅崇**  
自動車整備科  
前職の収入と変わらない給付金で安心!  
高校卒業後、美容の専門学校へ進学し、資格取得後、美容師として働いていました。  
元々車が好きだったので、知識をつけて整備したいと思い、整備士への転職を決めました。  
クラスで馴染めるかは心配でしたが、色々な学生がいて、年齢に関係なく友人ができ、学校生活を過ごせました。  
給付金の受取額は、前職の月収と変わらないぐらいだったので、勉強に集中できました。リスタートを考えている方はぜひ、この良い制度を利用して整備士を目指すことをお勧めします。



**卒業生**  
**下條 まりの**  
自動車整備科  
給付金で学生生活が充実!  
日産校に入学する前は、ガス会社で事務の仕事をしていました。  
日産の販売会社に行った時に日産校のパンフレットを見て、クルマが好きだったこともあり、思い切ってリスタートしました!  
日産校では、整備技術はもちろん、お客さま応対についても深く学ぶことができ、先生も分からぬいところはとことん教えてくれます。  
給付金が頂けたおかげで、学費や生活費がとても助かり、クラブ活動や趣味なども楽しむことができ、充実した学生生活を送ることができました。



**在校生**  
**栗原 啓輔**  
自動車整備科1年生  
別業界からのリスタートも安心!  
介護士として働いていましたが、子供の頃から「車好き」で、憧れである自動車整備士として働きたいという気持ちが強くなり、「憧れの整備士」の道を目指してリスタートすることを決めました。学費はあらかじめ用意していたので、給付金は生活費として、自宅でも勉強する時間をしっかり取ることが出来ています。  
休日には妻と出かけたり、家族で過ごす時間もでてとっても充実しています。  
社会人からのリスタートをお考えの方は、この制度を利用して、是非夢や憧れの仕事にチャレンジしてみて下さい。

専門学校 日産栃木自動車大学校  
0088-21-1523



専門学校 日産京都自動車大学校  
0120-55-3723

専門学校 日産横浜自動車大学校  
0120-230-814

専門学校 日産愛媛自動車大学校  
089-925-0103

専門学校 日産愛知自動車大学校  
0120-5-81623

